



明治の空気を今に伝える数々の建造物

博物館明治村には、取り壊される運命にあった、日本国内をはじめ一部海外に建てられた60数余の建造物が移築保存されています。
重要文化財10棟を含む、全国でも屈指の数を誇る文化財の数々をご覧ください。

聖ヨハネ教会堂【重要文化財】
旧所在地：京都府
建設年：明治40(1907)年

1丁目6番地

西郷従道邸【重要文化財】
旧所在地：東京都
建設年：明治10(1877)年代

1丁目8番地

森鷗外・夏目漱石住宅
旧所在地：東京都
建設年：明治20(1887)年頃

1丁目9番地

札幌電話交換局【重要文化財】
旧所在地：北海道
建設年：明治31(1898)年

2丁目21番地

京都市電
製造年：明治43(1910)年～明治44(1911)年

3丁目24番地

北里研究所本館・医学館
旧所在地：東京都
建設年：大正4(1915)年

3丁目25番地

芝川又右衛門邸
旧所在地：兵庫県
建設年：明治44(1911)年

3丁目68番地

品川燈台【重要文化財】
旧所在地：東京都
建設年：明治3(1870)年

3丁目29番地

日本赤十字社中央病院 病棟
旧所在地：東京都
建設年：明治23(1890)年

4丁目35番地

蒸気機関車 12号
輸入年：明治7(1874)年

4丁目43番地

宇治山田郵便局舎【重要文化財】
旧所在地：三重県
建設年：明治42(1909)年

4丁目46番地

呉服座【重要文化財】
旧所在地：大阪府
建設年：明治25(1892)年

4丁目49番地

文化財を後世に残すために

明治村では皆様からのご寄附を募集しております。昭和40年の開村以降、歴史的建造物は60棟を超え、うち10棟は重要文化財に指定されるなど、明治村の博物館としての価値は更に高まりつつあると言えます。一方で、村内建造物の多くは築後100年を超えてきており、その保存修理費用は年々増加する傾向にあります。このような状況のもと、今後も博物館事業を確実かつ永続的に達成して行くため、平成17年文部科学省より「特定公益増進法人」の認定、平成24年愛知県より「公益財団法人」の認定を受け、共感者からのご厚志を募っております。なにとぞ、ご支援賜りますよう心からお願い申し上げます。
※寄附金の送金方法など詳細は、お電話またはメールでお問い合わせください。

- 近年、皆さまからの寄附金を原資の一部として復原・修復された建造物
 学習院長官舎(修理)【平成23年12月竣工】 西園寺公望別邸「坐漁荘」(修理)【平成26年2月竣工】

明治村 浪漫募金
1口500円で気軽に募金できます。ご協力いただいた方には記念品を差し上げます。

ピンバッジ 建物カード
詳しくはHPをご覧ください。